

朗読CD

藤沢周平作

—日暮れ竹河岸より—

江戸おんな絵姿十二景

十二枚の浮世絵から主題を得て十二話連載された掌篇小説。
暮らしの中のおんな達が生き生きと描かれています。
省略無しの完全音声版です。
周平作品にびったりの白坂道子さんの朗読で。

朗読／白坂 道子
CD1枚 各1,785円(税込み)



夜の雪

おしづの胸の中には、
必ず迎えに来るといった新蔵の言葉が
生きつづけていた。

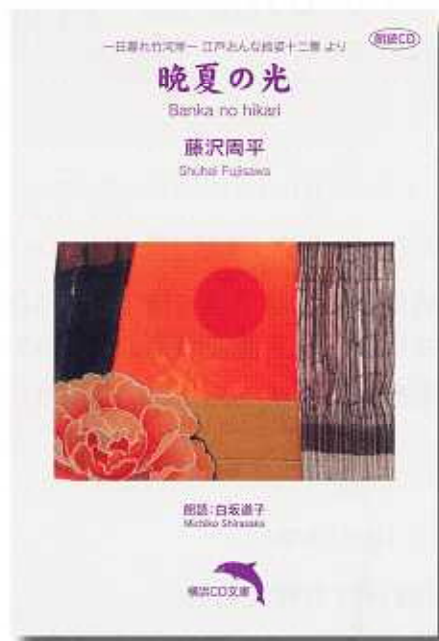
○夜の雪 ○うくいす ○おほろ月 ○つばめ
4作品を収録



枯野

亭主が急死した時、
おりせは途方にくれたと、
同時にほっと息つく思いがうまれた。

○明高 ○枯野 ○年の市 ○三日の暮色
4作品を収録



晩夏の光

おせいには男にのめりこんだ、
亭主に知れ、家を出た。
後悔はしなかった。

○梅雨の傘 ○朝顔 ○晩夏の光 ○十三夜
4作品を収録